

時間割番号	科目名[英文名]	単位数
	山地災害防止論 [Forest Disaster Prevention and Restoration]	1
担当教員(責任)[ローマ字表記]		
山田 孝 [YAMADA Takashi]		
担当教員[ローマ字表記]		
山田 孝[YAMADA Takashi], 四国森林管理局職員[Officers of Shikoku Regional Forest Office]		

授業題目(必須入力)

山地災害防止論 [Forest Disaster Prevention and Restoration]	
--	--

授業のキーワード(必須入力)

水源かん養(Watershed conservation)、土砂流出(Soil runoff, sediment runoff)、土砂崩壊(landslide)、保安林(protection forest)、 流木(floodwood)、土石流(debris flow)、地すべり(landslide)	
--	--

授業の目的(必須入力)

近年の地震・集中豪雨等による山地災害の発生や、地球温暖化の影響等により山地災害発生リスクが一層高まると予想されている中、自然災害に対する山地防災力の強化に向けた、荒廃山地の復旧整備や保安林の水土保全機能を強化する治山事業について理解する。	
---	--

授業の到達目標(必須入力)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 近年の自然災害の特徴について説明できる。 2. 森林の持つ水土保全機能について理解できる。 3. 森林の維持・造成による山地災害防止について理解できる。 4. 山腹崩壊、溪流荒廃、地すべりについて説明できる。 	
--	--

授業概要(必須入力)

近年の自然災害について説明するとともに、森林の持つ水土保全機能について解説し、森林の維持・造成等を通じて、山地災害の防止や被害の減少を図る、治山事業について解説する。	
---	--

授業スケジュール(必須入力)

第1回 近年の自然災害について 第2回 森林の持つ水土保全機能とは 第3回 治山事業の意義、役割について 第4回 山腹崩壊、溪流荒廃、地すべり対策について 第5回 過去の災害からの復旧事例について(現場見学) 第6回 過去の災害からの復旧事例について(現場見学) 第7回 治山事業の施工事例について(現場見学) 第8回 治山事業の施工事例について(現場見学)	
--	--

授業時間外学習にかかわる情報(必須入力)

特になし。	
-------	--

成績評価方法(必須入力)

レポートによる評価(100%)。	
------------------	--

受講条件(任意入力)

特になし。	
-------	--

受講のルール(任意入力)

集中講義ため、質問は講義中が望ましい。	
---------------------	--

教科書 (購入する必要がある図書) (必須入力)

教科書1	書名	該当なし		ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
教科書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

参考書 (購入する必要はないが、推奨する図書) (必須入力)

参考書1	書名	該当なし		ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
参考書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
参考書3	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

教科書・参考書に関する補足情報 (必須入力)

講義内容はプリントを配布する。

オフィスアワー (必須入力)

連絡先 (必須入力)

参照ホームページ (任意入力)

該当なし

その他 (任意入力)